

令和2年3月市議会定例会

商工労働部

議案説明資料

(補正予算分)

目 次

【予算案件】

- 1 令和2年3月商工労働部補正予算(案)総括表 …………… 1頁
- 2 土地開発公社所有用地の買戻しについて(商業労政課) …………… 3頁
- 3 プレミアム付商品券発行事業について(商業労政課) …………… 4頁
- 4 大山観光開発株式会社への支援について(観光政策課) …………… 5頁
- 5 牛岳温泉スキー場事業について(牛岳温泉スキー場) …………… 6頁

1 令和2年3月 商工労働部補正予算（案）総括表

【一般会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
商工労働部合計	6,649,708	△ 786,430	5,863,278	
(款5)労働費	597,127	665,462	1,262,589	
(項1)労働諸費	597,127	665,462	1,262,589	勤労総合福祉センター事業費 665,462
(款7)商工費	6,052,581	△ 1,451,892	4,600,689	
(項1)商工費	6,052,581	△ 1,451,892	4,600,689	商工一般管理事務費 △ 4,500 経営改善指導費 △ 19,825 商店街等活性化推進費 △ 1,490,451 商工業振興資金等貸付事業費 △ 8,885 緊急経営基盤安定資金貸付事業費 △ 27,466 企業立地奨励事業費 △ 40,556 観光客誘致宣伝費 △ 6,700 観光施設費 74,610 企業団地造成事業特別会計線出金 △ 5,900 牛岳温泉スキー場事業特別会計線出金 77,781

【企業団地造成事業特別会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
企業団地造成事業特別会計合計	1,043,659	△ 5,900	1,037,759	
(款2)公債費	53,388	△ 5,900	47,488	
(項1)公債費	53,388	△ 5,900	47,488	長期債償還利子 △ 5,900

【牛岳温泉スキー場事業特別会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
牛岳温泉スキー場事業特別会計合計	163,880	△ 26,219	137,661	
(款1)スキー場事業費	126,762	△ 26,219	100,543	
(項1)スキー場事業費	126,762	△ 26,219	100,543	管理運営費 △ 26,219

【競輪事業特別会計】

(単位：千円)

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
競輪事業 特別会計合計	11,734,869	△ 1,702,398	10,032,471	
(款1)競輪費	11,697,270	△ 1,701,411	9,995,859	
(項1)競輪費	11,697,270	△ 1,701,411	9,995,859	管理費 △ 2,003 開催費 △ 1,360,811 記念競輪事業費 △ 383,481 競輪施設整備事業費 48,651 競輪事業基金費 19,387 包括委託事業費 △ 33,154 一般会計繰出金 10,000
(款2)公債費	37,599	△ 987	36,612	
(項1)公債費	37,599	△ 987	36,612	一時借入金利子 △ 987

【勤労総合福祉センター事業費】

2 土地開発公社所有用地の買戻しについて

[商業労政課]

(1) 補正額 665,462千円

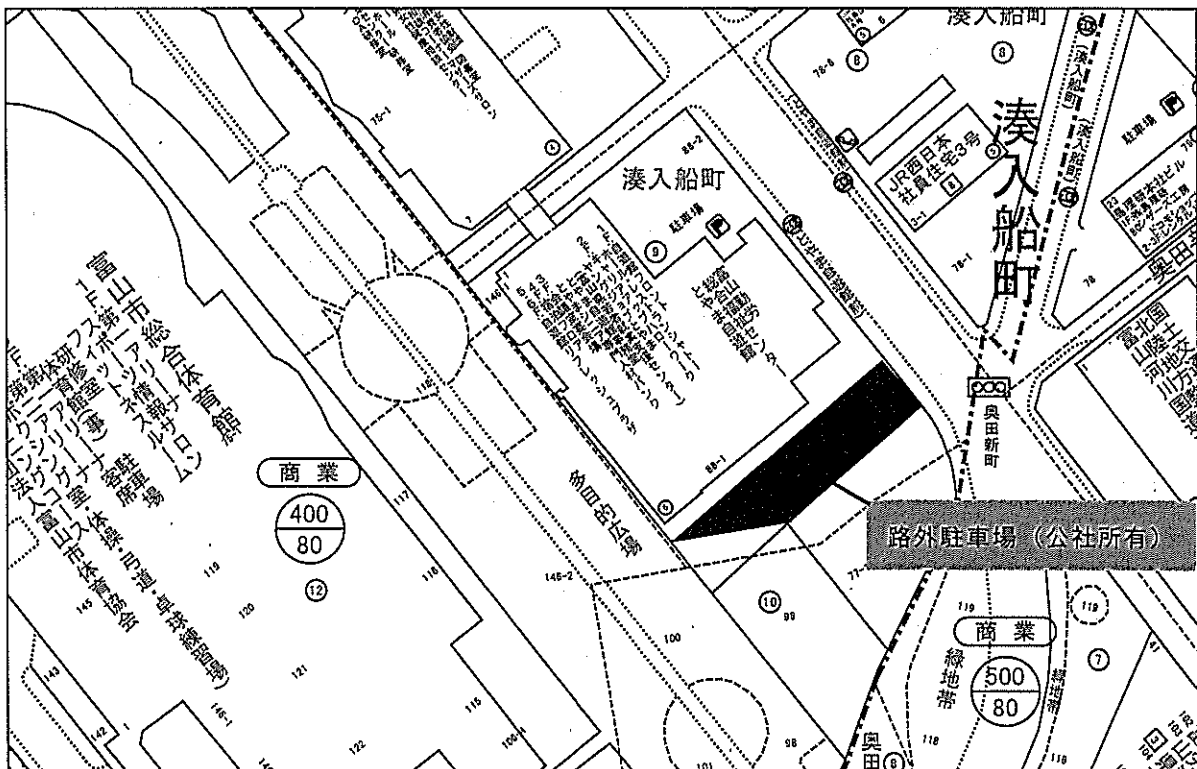
財源内訳	一般財源	665,462千円
------	------	-----------

(2) 事業目的

とやま自遊館の路外駐車場用地として市土地開発公社が先行取得していた土地について買戻しを行い、公社の経営健全化を図るもの。

(3) 事業内容

- ア. 所在地 富山市湊入船町88番5
- イ. 地積 706.15㎡
- ウ. 用途 とやま自遊館の路外駐車場



【商店街等活性化推進費】

3 プレミアム付商品券発行事業について

[商業労政課]

(1) 補正額 ▲1,490,451千円

{	財源内訳	国庫支出金	▲90,451千円
		諸収入	▲1,400,000千円

(2) 事業目的

当初、個別での実施を予定していたプレミアム付商品券の印刷、販売、換金業務等について、一括して委託することにより経費の削減が図られ、また売上金の歳入計上及び換金原資の歳出計上も不要となったこと等から予算を減額するもの。

(3) 事業内容

(単位：千円)

区分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
役務費	42,476	▲19,000	23,476
委託料	560,385	▲70,491	489,894
負担金補助及び交付金	1,400,000	▲1,400,000	0
その他	3,055	▲960	2,095
計	2,005,916	▲1,490,451	515,465

【観光施設費】

4 大山観光開発株式会社への支援について

[観光政策課]

(1) 補正額 80,000千円 (貸付金)

〔 財源内訳 諸収入 80,021千円 (貸付金元利収入) 〕

(単位：千円)

区分	当初予算額	執行済額	執行予定額	補正予算額
貸付金	500,000	500,000	580,000	80,000

(2) 事業目的

大山観光開発株式会社に対し、運転資金の追加貸付を行うもの。

(3) 事業内容

立山山麓スキー場を運営する大山観光開発株式会社では、令和元年度から、レンタル事業の自社運営など、経営健全化に向けたアクションプランを行う予定であったが、記録的な暖冬により、アクションプラン自体を実行できない状況が続いたことから、今回限りの措置として、資金繰りに必要な額の貸付を行うもの。

また、昨年度策定した、経営健全化の基本方針を1年先送りするもの。

※経営健全化の基本方針[平成30年度策定]

⇒1年先送り(令和2年度開始)

短期貸し付けによる支援を継続

- ・評価期間を設定(3年間)
- ・達成度を設定(令和元年度 1,000万円、令和2年度以降毎年2,000万円の貸付額の減額)

※但し、当初3年間で5,000万円の減額を可とする。しかし、3年間で5,000万円の減額を達成できない場合は、それ以降の貸し付けを行わない旨の判断を行う。

【牛岳温泉スキー場事業特別会計】

5 牛岳温泉スキー場事業について

[牛岳温泉スキー場]

(1) 補正額 ▲26,219千円

財源内訳	リフト使用料	▲104,000千円
	一般会計繰入金	77,781千円

(2) 事業目的

記録的な暖冬の影響のため雪不足となり、スキー場の今季営業期間が短くなったことから、歳出予算のうち営業費用に係る臨時雇用者の賃金、燃料費、光熱水費を減額補正するもの。またあわせて、歳入予算のうちリフト使用料収入を減額し、一般会計繰入金を増額するもの。

(3) スキー場利用客の入込実績及び見込み

平成29年度	平成30年度	令和元年度
57,340人	35,720人	(見込) 3,000人

【参 考】

一般会計における牛岳温泉スキー場事業特別会計繰出金の補正

(単位：千円)

予算現額	今回補正額	合計
53,334	77,781	131,115